

例会報告

第2583回例会報告議事録

日時 令和元年8月27日(火曜日)

場所 川村学園女子大学 我孫子キャンパス内 会議室

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「手に手つないで」

ゲスト：なし

ビジター：なし

S.A.A.: 柳田会員

会長挨拶

木村会長



今週末から各委員会のセミナーが目白押しに開催されます。今週の土曜日が米山記念奨学会委員長セミナー、会員増強維持拡大セミナー、9月1日の日曜日がロータリー財団セミナー、9月末には奉仕プロジェクトの推進セミナーがあります。各委員長の方、休日やお仕事等の時間を削っていただいで出席していただくこととなりますが、後日、例会でお話いただければと思います。

今週の金曜は柏西さんの夜間納涼例会です。土曜日は社会奉仕の一環となっているカップまつりの参加、9月27日(金)と10月15日(火)は、ガバナー公式訪問、情報研修会があります。10月21日(月)は地区大会のゴルフ、11月9日(土)は婚活パーティー等、行事が目白押しですが、お忙しい中時間の都合を作っていただいで出席していただければと思います。公式訪問や情報研修会はできるだけ欠席のないようお願い致します。

親睦委員会報告

倉持委員長

今週は特に報告はございません。

出席委員会報告

堤委員長



21名(出席免除者含む) 出席(全員で32名) 出席率65.62%

業務による欠席が11名。

業務の為：荒井会員、小野会員、梶会員、古谷野会員、堤会員、寺井会員、福武会員、藤本会員、湯下会員

社会奉仕委員会報告

依田会員



今週8月31日はカップまつりです。

8月31日5時より大行進が始まりますので、4時半にけやきプラザ1階のホールに集合していただくようお願いいたします。軽装で来ていただいで、黄色い法被を着ていただき、5時から大行進が始まりますので、1時間くらい踊っていただきたいと思ひます。飛び入りでもかまいません。その後、懇親の場もご用意しておりますので、ご家族共にご参加いただければと思ひます。

婚活プロジェクトの方ですが、9月2日(月)7時より我孫子けやきプラザ8階の第一会議室にて委員会を開催したいと思ひます。社会奉仕委員会と親睦委員会と一緒に委員会を作りたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

幹事報告

依田会員(代理)



- ・8月30日(金)は柏西RC納涼例会があります。
- ・10月21日(月)にゴルフ倶楽部成田ハイツリーにて地区大会記念ゴルフ大会が開催されます。ぜひご参加ください。



毎年、今くらいの時期には第11グループの会員名簿をお配りするのですが、太平洋印刷さんの方で校正中ですので9月の2週頃までお待ちください。

卓話

小池会員



風邪を引いてしまい、長引いており、声は出るようになったのですが、咳がなかなか治りません。

治りそうになるとゴルフをやったりとか汗をかいたりとか、先週は治りそうだったのですが、家族で水曜から軽井沢に出かけてぶり返し、またゴルフをやったりで、咳が止まらなくなったら、佐藤先生、よろしくお願いします。

ビルメンテナンスの概要というプリントをお配りしましたが、新しいロータリアンが増えたということで、私の生い立ちとかをお話ししようかと思えます。自分の仕事については、このプリントを見ていただければ少し理解していただけるかと思えます。

私は農家の家に生まれました。我が家は特に主に酪農で生計を立てていました。

家族は両親、祖父母、曾祖父母、姉と8人で生活していました。両親は朝4時から夜9時頃まで忙しく仕事をしていました。50頭程の牛を飼っており、朝夕2回の餌やり、乳搾りの作業は両親2人では限界にあったような気がします。祖父も手伝っていましたが、主に農業に従事していました。その採れた野菜を祖母は籠にたくさん詰めて毎日、都内まで行商に行っていました。足腰が強かったのだと思います。身長が150cm位でしたが、60cm位頭から出ていましたので、相当重い荷物を背負っていったと思います。両親は365日、元旦すら二人で一生懸命働いていました。そんな家庭環境でしたので、他の家庭が家族旅行に行ったりしていても我慢出来ていたのだと思います。

小学校の頃から家の手伝いをするのが好きでしたので、学校から帰ると牛に餌を与えたり、牛の糞をさらって耕運機を運転して裏の畑まで運んだりしていました。両親の仕事の間近で見ていて、学校の勉強はしないくせに、将来の仕事のことはよく考えていました。

よい餌を規則正しく与え、よい環境の中でストレスを与えずに飼育することで、牛はたくさん乳を出してくれます。逆にストレスを与えたり、飼育環境が悪ければ病気になり、乳の出る量は減ります。正しく管理、飼育することによって労働生産性が向上することを少し学んだ気がします。

やがて中学校から高校に通う頃になりますと周りの環境が大きく変わりました。近くに住宅が建設され、その中で牛の匂いの苦情が近隣から出始めました。私が高校を卒業すると同時に父は酪農業を廃止することを決断しました。

私はその頃から将来、自分の会社を経営したいという思いを持っていました。高校卒業後、建設設備会社に就職したのですが、会社を経営するためには広く専門的な知識が必要であると一念発起し、会社をやめさせてもらい専門学校で2年勉強することにしました。

やがて、卒業間近になった頃、私と妻の間に子どもを授かりまして、学生という身分でありながら結婚式を挙げるはめになりました。たしか村越会員も同じような境遇だったと思います。(笑)

私は両方の両親の公認のなか、妻と結婚を前提に付き合っていました。が、このことで妻は大学を辞めざるを得なくなり、妻の両親にも迷惑をかけました。言葉には出されませんでした。目では訴えてました。いわゆる、できちゃった結婚でしたが、社会が受け入れてくれるような時代ではなく、当然、親戚からもよく思われていないことはよくわかっていました。妻と両方の両親のために、自分自身が社会人としてしっかりやっていかなければならないと、改めて自分自身に誓った時でもありました。

父は酪農を廃業した後、縁あって、ビルの清掃の仕事を始めました。父と同級生であった我孫子中央病院の創業者であり、もと我孫子ロータリアンでもあった星野邦夫先生に紹介していただき、先生の病院の清掃を請け負ったのが始まりです。星野先生は星野市長のおじさんにあたる方もあります。私も結婚式で仲人をしていただき、大変お世話になりました。

星野先生が経営した病院は3箇所あり、その3つの病院の清掃を請け負わせていただきました。当時、私は学生だったので、休日等にはよく手伝わせてもらいました。専門学校を卒業した私は、空調設備会社に就職しましたが、入社5年目頃に父から連絡があり、会社をやめて父の会社を手伝えと言われました。私は自分で会社を立ち上げたいという思いで修業中の身でしたから、困惑しました。

(次ページへ続く)

父は牛の扱いには慣れていましたが、従業員の対応に苦戦していたようです。現場には清掃員の他にボイラー技士や電気技師等の技術者もいて、技術の知識のない父はうまくコミュニケーションが取れなかったようです。

父を助けたいという気持ちはありましたが、正直、父の仕事に将来性を感じられませんでした。半年程悩んだ末に家業を継ぐことを決断しました。

平成元年に戻って入社しました。バブル全盛期でした。当社にとってはバブルは全く無関係で3K、きつい、きたない、危険ということで人手不足に悩まされました。そんな中で当時のパートさんたちは非常にガッツがあり、休日返上で一生懸命働いてくれました。本当にありがたく、頭の下がる思いで日々仕事をしていました。

当時の私の仕事は、そういったパートさんたちとチームで現場に行き定期清掃を行ったり、設備員さんの交代要員をしたり、以前勤めていた会社の下請けの仕事で空調設備の修理等をしていました。

日々現場仕事に追われる中、平成3年の夏に、父が急性心筋梗塞により58歳でこの世を去っていきました。当時、私は29歳でした。

星野先生の病院は経営不振により人手に渡りました。当社との契約は継続していただきましたが、3つの病院のうち2つの契約を打ち切られてしまいました。私は悲しさの頂点に達していました。会社の売り上げは減りました。家に帰れば家族6人が待っていて、これからどうすればいいのか一人悩む日々が続きました。新規顧客獲得のための営業の経験もなく、20代、30代の若造ですから社会的信頼も得られず、人脈もなく、会社の実績も語れる程のものではなく、競争の土俵にすら上がれませんでした。

私たちの業種は平均年収の水準が低いです。小さい会社が多いことと、下請けの企業が多く、粗利益が低いからです。

私は一時的な利に走ることはせずに、将来の経済を第一に考えました。将来、この会社で若い社員が生き生きと活躍して働きがいのある会社にしていくことを目標にして今日まで活動してきました。

ビルメンテナンス業の主な仕事は商業施設やオフィスビル、病院、ホテル等の設備管理、メンテナンスを行うことで、快適な環境を維持することが私たちの役割です。

清掃管理業務、電気設備、空調設備、給排水設備、消防設備、ボイラー等の日常管理や保守点検、不具合のある設備の修繕等を行ないます。

記載の他にも当社では、取引先の修繕工事やリニューアル工事の対応にも備えて活動しています。

会社を引き継いで、10年から15年、苦勞もしたと思いますが、大変よい経験をしたと思っています。

おかげさまで当社は今年40周年を迎えることができました。多くのお客様に支えられて、皆様のご指導とお力添えのおかげであると深く感謝したいと思っています。取引先の数も当時よりだいぶ増えて、年間契約を頂いている法人数は131社、管理棟数は262棟になりました。まだまだ発展途上の身ではありますが、これからも頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願いしたいと思います。

Q:40周年の中で総合的なピークはいつでしたか。

A:30代から40代の頃は、何があっても負けないという気持ちがありました。うまく行かないことも多いですが、落ち込んでいる場合じゃないですから、そういうところでやってきました。

私は車が大好きで車に乗りたいとずっと思っていたのですが、43で湖北台に移って、44歳で初めて自分で好きな車を買いました。それまでは大好きな車の雑誌すら買いませんでした。雑誌を買うと欲しくなりますから全部絶っていました。今は好き勝手にやらせていただいています。自分や女房にご褒美として使うようになったのは、実は子どもが大学4年の時に亡くなりましたが、その後からです。家を建てた頃です。家は塩毛さんのところで建ててもらいました。

会社を行なっていて、借金をせずに今までやってこれたのは、今は上村先生にご指導いただいています。当時は飯田先生という方に、まず税金を払うことが第一であり、内部留保をしっかりと小さい、会社の力として蓄えてくださいとずっと言われ、それを守ってきたからだと思います。

仕事のピークというのは、実は売り上げはここ10年くらい変わっていないです。10年位前の方が利益は出ていました。福利厚生等に出せるようになったということだと思います。

Q:労働環境がいろいろ変わったと思いますが、今の一番のご苦勞はなんですか。

A:バブルが崩壊した後、人出が足りなくなりましたが、今は、経験したことがない程の人手不足に陥っています。会社の人達がみんな頑張ってくれていますが、そろそろ外国人を採用しないといけなかなと考えています。前期の募集広告費が1千万以上かかっています。上村さんがいらっしゃる

ので嘘はつけません。今年はそれを上回るかなと思っていますが、人が大事ですから、しょうがないのかなと思っています。仕事の話はいっぱいあるのですが、人が足りないので受けられない状況です。今はそういったところで苦戦しています。

閉会の言葉

木村会長

小池さん、小池ヒストリーを聞かせていただき、ありがとうございました。皆さんのヒストリーも聞かせていただければと思います。その人なりがもっと理解できて、非常にいいことなのではないかと思います。

例会を終了いたします。点鐘します。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
北海道有志の会	楽しかったです。全員	5,192円
上村文明会員	小池さん卓話有りがとうございました。	1,000円
上村英生会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
佐藤雅教会員	朝晩涼しくなりました。	1,000円
塩毛会員	小池さんの卓話に乾杯！！	1,000円
鈴木会員	小池さん 卓話ありがとうございました。	1,000円
瀧日会員	貴重な体験の卓話ありがとうございました。	1,000円
服部会員	小池さん 卓話ありがとうございました。	1,000円
日暮会員	小池さん卓話ありがとうございました。	1,000円
村越会員	小池会員 卓話ありがとうございました。 今は授り婚と言うそうです。	1,000円
		当日計 14,192円
		今期累計 92,192円

今週の表紙「旧小熊邸」千葉県我孫子市本町3丁目10番

旧水戸街道沿いにある、江戸時代の我孫子宿の間屋兼名主だった小熊甚左衛門のお屋敷です。天保2年(1831年)の建築で、かつての脇本陣の姿を偲ばせる重厚な茅葺屋根です。寛文5年(1665年)以来の我孫子宿の人別帳、年貢などの古文書を保存しています。杉村楚人冠の湖畔吟社の句会会場でもありました。敷地内は非公開です。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。